輸入/販売元：
信濃機販株式会社
本　社 / 営業本部
〒175-0083 東 京 都 板 橋 区 徳 丸 1－20－17
TEL:03(3931)3171（代） FAX:03(3931)3178
NAGOYA・OSAKA・FUKUOKA・SENDAI
https://si-mark.co.jp

MADE IN TAIWAN

改善のため、製品の機能および形状などは
予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。

検査合格
㊞

24.05.

SHINANO

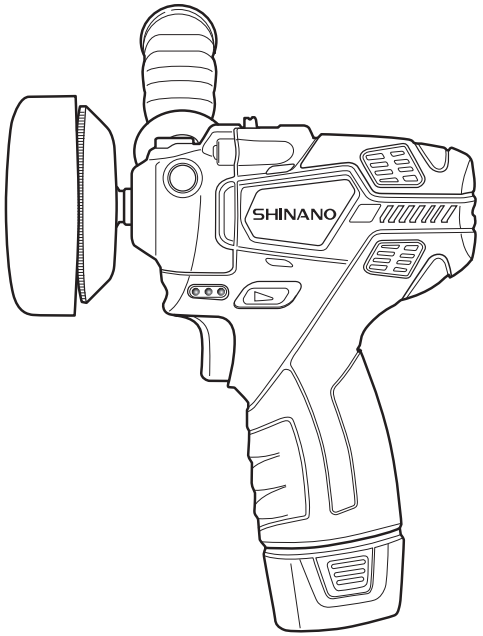
コードレス φ75mm ミニ ポリッシャー 取扱説明書

形 式 名

SI-440P　（バッテリーパック２個付）

SI-440P-1（バッテリーパック１個付）

リチウムイオン電池 10.8V



も　く　じ

安全上のご注意 ……1
コードレス・ミニポリッシャー
使用上のご注意 …7
各部の名称 ……9
仕様 ……10
点検 ……10
用途 ……10
正しい使い方 ……11
□充電のしかた ……11
□本体の使い方 ……13
トラブルシューティング ……15
お手入れ方法 ……16

●このたびは、「SHINANO」製品をお買いあげいただきまして、まことにありがとうございます。

●この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。

安全上のご注意

商品本体および取扱説明書には、お使いになるかたや他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。
次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項を守ってください。

■ 表示の説明

表示	表示の意味
⚠ 警告	“取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（＊1）を負うことが想定される内容”を示します。
⚠ 注意	“取扱いを誤った場合、使用者が傷害（＊2）を負うことが想定されるか、または物的損害（＊3）の発生が想定される内容”を示します。

＊1：重傷とは、失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るもの、および治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
＊2：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど・感電などをさします。
＊3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。

表示	図記号の意味
禁止	⃠ は、禁止（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
指示	● は、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。 具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
注意	△ は、注意を示します。 具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

■ 免責事項について

- 地震・雷・風水害および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本商品は「家庭用」となっています。商品の使用または使用不能から生ずるいかなる他の損害（事業利益の損失、逸失利益、事業の中断など）に関して、当社は一切責任を負いません。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 当社が関与しない機器との組み合わせによる誤動作・故障などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

⚠ 警告

使用

専用の充電器やバッテリーパックを使用する
他の充電器でバッテリーパックを充電しないでください。破裂して傷害や損傷の原因になります。



専用の充電器やバッテリーパックを使用する

取扱説明書に記載しているバッテリーパック以外は充電しない
破裂して傷害や損傷の原因になります。



取扱説明書に記載のバッテリーパック以外は充電しない

充電器は定格表示してある電源で使用する
定格以外の電源を使用すると、異常に発熱し、火災の原因になります。



充電器は定格で使用する

充電器は直流電流源やエンジン発電機および変圧器類で昇圧している電源では使用しない
異常に発熱し、火災の原因になります。



充電器は定格以外では使用しない

安全上のご注意（つづき）

⚠ 警告

使用

温度が０℃未満あるいは温度が40℃以上では本体の使用およびバッテリーパックの充電はしない
破裂や火災の原因になります。



温度が0℃未満あるいは40℃以上では
使用・充電はしない

バッテリーパックは、換気の良い場所で充電する
充電中、バッテリーパックや充電器を布などでおおわないでください。破裂や火災の原因になります。



バッテリーパックは換気の良い場所で充電する

充電器を使用しない場合は、差し込みプラグを抜く
感電や火災の原因になります。



使用しない場合は差し込みプラグを抜く

バッテリーパックの端子間を短絡させない
くぎ袋などに入れると、短絡して、発煙、発火、破裂などの原因になります。バッテリーパックを単品で保管する場合は、端子間を絶縁して保護してください。



バッテリーパックの端子間を短絡させない

ぬれた手で差し込みプラグを抜き差ししない
ぬれた手で抜き差しすると感電の原因になります。



ぬれ手禁止

水にぬれたり、雨が降りだしたり、雷が鳴りだしたら使用しない
本体内部に水が入ったり、落雷があるなど、感電の原因になります。



水ぬれ禁止

作業場は、十分に明るくし、いつもきれいに保つ
ちらかった場所や作業台は、事故やけがの原因になります。



作業場はきれいに保つ

可燃性ガス・引火性ガスの雰囲気では使用しない
火気を近づけない
火災、爆発の原因になります。
この電動工具は、防爆構造ではありません。



ガスの雰囲気では使用しない

保護めがね、防じんマスクを使用する
切削片や粉じんが飛散し、けがの原因になります。



保護めがね、防じんマスクを使用する

防音保護具を着用する
騒音の大きい作業では、聴力障害の原因になります。耳栓やイヤマフなどの防音保護具を着用してください。



防音保護具を着用する

⚠ 警告

使用

加工する物をしっかりと固定する
クランプや万力などを使用して、加工する物を固定してください。しっかり固定していないと事故の原因になります。



加工する物を固定する

指定の付属品や先端工具の取りつけ、取りはずしは、バッテリーパックを本体から抜いて行う
バッテリーパックを抜かないと、不意に始動し、けがの原因になります。



バッテリーパックを本体から抜く

指定の付属品や先端工具を使用する
取扱説明書に記載されている付属品や先端工具以外のものを使用すると、事故やけがの原因になります。また、付属品を交換するときは、取扱説明書にしたがってください。



指定の付属品を使用する

漏電しゃ断器が設置された電源に接続する
万が一、漏電した場合に漏電しゃ断器の設置がないと、感電の原因になります。
漏電しゃ断器の設置は、お買いあげの販売店にご相談ください。



漏電しゃ断器設置

使用時間が極端に短くなったバッテリーパックは使用しない
バッテリーパックの液漏れ、発煙、破裂の原因になります。



使用時間が極端に短くなったときは使用しない

使用しない、または、点検、修理する場合は、電動工具のスイッチを「OFF」にして、バッテリーパックを本体から抜く
不意の始動により、思わぬ事故の原因になります。
点検、修理は、お買いあげの販売店または弊社営業所にご依頼ください。



バッテリーパックを本体から抜く

不意な始動は避ける
バッテリーパックを電動工具に差し込む前に、スイッチが「OFF」であることを確かめてください。また、スイッチに指をかけて運ばないでください。不意に始動し、けがの原因になります。



不意な始動は避ける

バッテリーパックを火中に投入しない
破裂したり、有害物質が発生する原因になります。



バッテリーパックを火中に投球しない

バッテリーパックの液が目に入ったら、すぐにきれいな水で充分洗い、医師の治療をうける
失明の原因になります。



医師の治療を受ける

安全上のご注意（つづき）

⚠ 注意

使用

子供に使用させない
作業者以外、作業場へ近づけないようにし、電動工具や充電器のコードに触れさせない
誤って触れると、感電やけがの原因になります。



接触禁止

電動工具やバッテリーパックを温度が50℃以上に上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内など）に保管しない
バッテリーパックの劣化、火災の原因になります。



温度が50℃以上になるところに保管しない

作業に合った電動工具を使用する
小型の電動工具や先端工具は、大形の電動工具で行う作業には、使用しないでください。また、指定された用途以外には使用しないでください。故障や事故の原因になります。



指定の付属品を使用する

充電器のコード、差し込みプラグは傷つけたり、延長するなど加工したり、加熱したり、油に近づけたり、引っ張ったり、重い物を載せたり、はさんだり、無理に曲げたり、ねじったり、雨や水にぬらしたり、束ねたりしない
火災、感電の原因になります。



乱暴に扱わない

無理な姿勢で作業をしない
常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしないと転倒し、事故やけがの原因になります。



無理な姿勢で作業をしない

使用しない場合は、きちんと保管する
乾燥した場所で、子供の手の届かない高い所または錠のかかる所に保管してください。誤って子供が使用すると事故やけがの原因になります。



使用しない場合は、きちんと保管する

電動工具の能力に合った速さで作業する
必要以上に押しつけても、作業効率が上がらないだけでなく、モータの焼損の原因になります。



適切な速さで作業する

作業に適した服装をする
だぶだぶの衣類やネックレスなどの装身具は、回転部に巻き込まれるおそれがあり、事故やけがの原因になります。また屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物を使用し、長い髪は帽子やヘアカバーなどで覆ってください。



作業に適した服装をする

充電器の差し込みプラグを抜くときは、コードを引っ張って抜かない
コードを引っ張って抜くとコードや差し込みプラグが傷つき、火災、感電の原因になります。
差し込みプラグを持って抜いてください。



引っ張って抜かない

電動工具は、注意深く手入れする
本体、その他の部品は常に手入れをし、握り部は、常に乾かして、油やグリースがつかないようにしてください。手入れをしないと事故やけがの原因になります。



電動工具は注意深く手入れする

⚠ 注意

使用

充電するとき、延長コードを使用する場合は、接続部分を水溜りや地面に近づけない
感電の原因になります。



水溜りや地面に近づけない

充電するとき、屋外使用に合った延長コードを使用する
屋外で充電する場合、キャブタイヤコードまたはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。合わない延長コードを使用すると感電やけがの原因になります。



屋外使用に合った延長コードを使用する

充電器のコード類は定期的に点検する
コード及び延長コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買いあげの販売店または弊社営業所に修理をご依頼ください。そのまま使用すると事故やけがの原因になります。



コード類は定期的に点検する

調節キーやレンチなどは必ず取りはずす
スイッチを「ON」にする前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が取りはずしてあることを確認してください。つけたままでは作業時に飛び出して、けがの原因になります。



調節キーやレンチなどは取りはずす

油断しないで十分注意して作業する
電動工具を使用する場合は、取扱方法、作業のしかた、まわりの状況等に十分注意して慎重に作業してください。また、疲れている場合は、使用しないでください。事故やけがの原因になります。



油断しないで十分注意して作業する

損傷した部品がないか点検する
使用前に、本体やその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定の機能を発揮するか確認してください。損傷していると、事故やけがの原因になります。



損傷した部品がないか点検する

異常がないか確認する
可動部分の位置調整およびしめつけ状態、部品の損傷、取つけ状態、その他運転に影響をおよぼすすべての箇所に異常がないか確認してください。異常があると事故やけがの原因になります。



異常がないか確認する

スイッチで始動および停止操作ができないときは使用しない
そのまま使用すると事故やけがの原因になります。



スイッチ操作できないときは使用しない

充電器のコードや差し込みプラグが損傷した充電器や、落としたり、何らかの損傷を受けた充電器は使用しない
火災や感電の原因になります。



損傷した充電器は使用しない

充電器のコードが傷んだり、差し込みプラグが発熱したときは、差し込みプラグをコンセントから抜く
そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。コードが傷んだら、お買いあげの販売店または弊社営業所に修理をご依頼ください。



差し込みプラグをコンセントから抜く

安全上のご注意（つづき）

⚠ 注意

使用

お手入れは、充電器の場合、差し込みプラグをコンセントから抜いて行う
感電の原因になります。



差し込みプラグはコンセントから抜く

日かげで雨や水にぬらさず、凍結しない場所に保管する
日なたに保管すると変色したり、雨や水にぬらすと、つぎに使用するときに、感電、故障の原因になります。



日かげで雨や水にぬらさず、凍結しない場所に保管する

分解・改造・修理はしない
火災、感電、けが、水漏れの原因になります。
修理は、お買いあげの販売店または弊社営業所にご依頼ください。



分解禁止

電動工具の点検、修理はお買いあげの販売店または弊社営業所に依頼する
修理の知識や技術のない方が、修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因になります。



点検、修理は依頼する

コードレス・ミニポリッシャー使用上のご注意

先に電動工具として共通の注意事項を述べましたが、コードレス・ミニポリッシャーとしてさらに次に述べる注意事項を守って下さい。

⚠ 警告

使用

作業箇所に、電線管、水道管やガス管などの埋設物がないことを確かめてから使用する
埋設物があると先端工具や機体が触れ、感電、漏電、ガス漏れのおそれがあり、事故やけがの原因になります。



埋設物がないことを確認する

使用中、振り回さないように本体を両手で確実に保持する
確実に保持しないと、けがの原因になります。



確実に保持して使用する

使用中は、回転部や切りくずに手や顔を近づけない
手や顔を近づけるとけがの原因になります。



手や顔を近づけない

使用中、本体の調子が悪かったり、異常音がしたときは、スイッチを「OFF」にして、使用を中止する
そのまま使用を続けると、けがの原因になります。
点検・修理をお買いあげの販売店または弊社営業所にご依頼ください。



異常があれば使用を中止する

誤って落としたり、ぶつけたときは、パッドなどや本体などに破損や亀裂、変形がないことをよく確かめる
破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。



破損や亀裂、変形がないことを確認する

バッテリーパックの端子を雨や水にぬらしたりしない
感電の原因になります。



バッテリーパックの端子を雨や水にぬらさない

ラッカー、ペイント、ベンジン、シンナー、ガソリン、ガス、接着剤などのある場所では充電しない
爆発や火災の原因になります。



可燃性、引火性のガス、液体のある雰囲気で充電しない

紙類、布類、畳、カーペット、ビニールなどの燃えやすい物の上では充電しない
火災の原因になります。



燃えやすい物の上で充電しない

コードレス・ミニポリッシャー使用上のご注意（つづき）

⚠ 注意

使用

風窓のある充電器は、充電中に風窓をふさがない
風窓に金属類、燃えやすいものを差し込まない
火災の原因になります。



充電器の風窓をふさがない

綿ほこりなど、ほこりの多い場所では充電しない
火災の原因になります。



ほこりの多い場所では充電しない

充電器は、充電以外の用途に使用しない
けがの原因になります。



用途以外に使用しない

煙が出ている、変なにおいがする、モータが回らない、異常音がするときは、すぐにスイッチを「OFF」にする
そのまま使用すると、故障やけが、火災、感電の原因になります。点検、修理をお買いあげの販売店または弊社営業所にご依頼ください。



異常があればすぐにスイッチを「OFF」にする

石綿などの人体に有害な成分を含んだ材料を加工するときは、防じん対策をする
保護めがね、マスク、耳栓などをしないと健康を損なう原因になります。



防じん対策をする

指定の付属品や先端工具は、取扱説明書にしたがって確実に取りつける
確実でないと、はずれたりして、けがの原因になります。



付属品などは確実に取りつける

作業中は、軍手など巻き込まれるおそれがある手袋を着用しない
手袋を着用すると、回転部に巻き込まれ、けがの原因になります。



軍手などの手袋を着用しない

作業直後の切りくずは熱くなっているので、すぐに触れない
やけどの原因になります。



作業直後の切りくずにすぐに触れない

作業中は、ヘルメット、安全靴を着用する
ヘルメット、安全靴を着用しないとけがの原因になります。



ヘルメット、安全靴を着用する

高所作業のときは、まわりに人がいないことをよく確かめる
材料や本体などを落としたときなど、事故の原因になります。



まわりに人がいないことをよく確かめる

細径ドリルは折れやすいので注意する
飛散して、けがの原因になります。



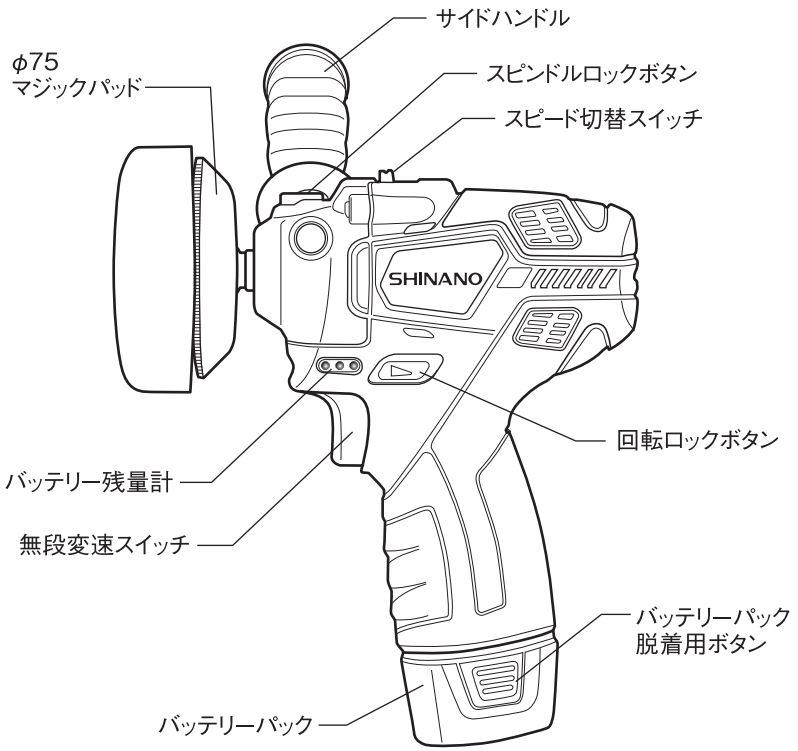
細径ドリルは折れやすいので注意する

充電中に異常発熱などの異常が起こったときは、すぐに差し込みプラグを抜く
そのまま充電を続けると、火災、破裂の原因になります。

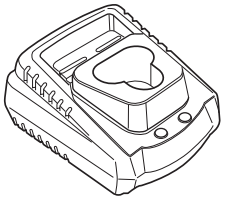


異常が起こったときは、差し込みプラグを抜く

各部の名称



●専用充電器　SI-DC12JP07-C15

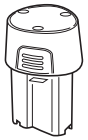


●バッテリーパック　SI-B1212LA

SI-440P (2個)

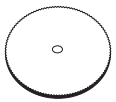


SI-440P-1 (1個)

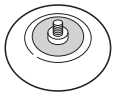




φ80ホワイトウレタンバフ
#129KL-102

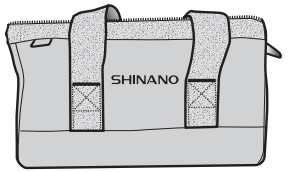


φ80ウールバフ
#119KS-102



φ75マジックパッド
#1151-102

●キャンバスバッグ



仕　様

□本　体

パッド径	φ75mm
モーター	直流マグネットモーター
電　　池	リチウムイオン電池／容量 2.0（Ah）
電　　圧	DC 10.8（V）
回転速度	L 0～2,800 ／ H 0～7,600（min^{-1}）
外形寸法（長さ × 幅 × 高さ）	131× 57×191（mm）※バッテリーパック含む
質　　量	0.88（kg）※バッテリーパック含む
標準付属品	充電器、バッテリーパック、キャンバスバッグ、マジックパッド、サイドハンドル、ホワイトウレタンバフ、ウールバフ、取扱説明書

※改善のため、仕様などを予告なく変更する場合があります。

□充電器（SI-DC12JP07-C15）

入力電源	AC100-240V　50-60（Hz）　30W
出力容量	12.6V ⎓ 1.5A
充電時間	約90分（満充電）
外形寸法（長さ × 幅 × 高さ）	115 × 100 × 54（mm）
質　　量	0.26（kg）
コード線の長さ	1.8（m）

※改善のため、仕様などを予告なく変更する場合があります。

点　検

□購入したとき

●輸送の途中で損傷した箇所がないか。

●形式名は、ご注文通りのものか。

●付属品が全部そろっているかどうか。万が一、不具合な点がありましたらお買いあげの販売店へご連絡ください。

□使用するとき

●本体、付属品に損傷した箇所がないか。

●充電器のコードに損傷した箇所がないか。

●ネジやボルトのゆるみ、脱落がないか。

●組立、接続が正しく行われているかどうか。万が一、不具合な点がありましたらお買いあげの販売店へご連絡ください。

用　途

●小面積のポリッシングに。

正しい使い方

□ 充電のしかた

● お買いあげのときは、充電されていない状態です。
ご使用前に付属の専用充電器で正しく充電してください。

⚠警　告

● **雨中では使用しないでください。**
感電の原因になります。

⚠警　告

- ●周囲温度0℃～40℃の範囲内でご使用ください。
- ●エンジン発電機から電源をとって充電をしないでください。
- ●充電後は差し込みプラグをコンセントから抜いてください。
- ●３パック以上、連続充電する場合は、一度、冷やしてください。
- ●バッテリーパック挿入口に異物が入らないようにしてください。
- ●異常が発生した場合は、直ちに使用を中止し点検、修理をご依頼ください。

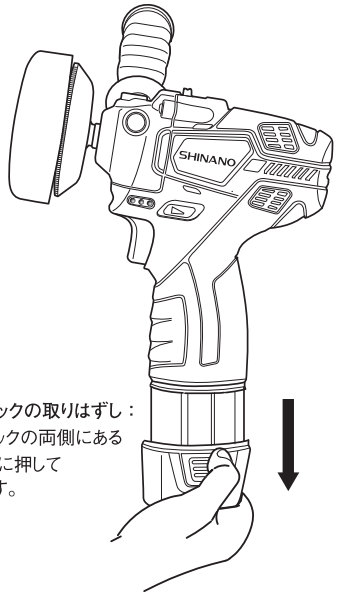
①バッテリーパックの取りつけ、取りはずし方

●取りはずすときは、本体とバッテリーパックをしっかり持ち、バッテリーパックの押しボタンを押しながら抜いてください。

●取りつけるときは、バッテリーパックを本体に“カチッ”と音がするまでしっかりと差し込んでください。
強く引っぱって抜けないことを確認してください。

②充電器の差し込みプラグをコンセントに差し込んでください。
緑色のランプが点灯します。

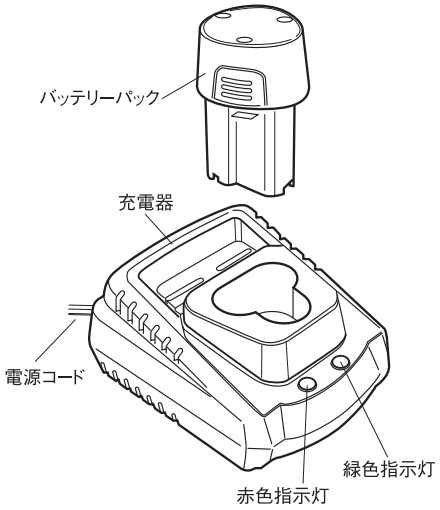
③バッテリーパックを図のように正しい方向に向けて充電器に差し込んでください。赤色のランプが点灯し、充電が開始されます。



バッテリーパックの取りはずし：
バッテリーパックの両側にあるボタンを同時に押して取りはずします。

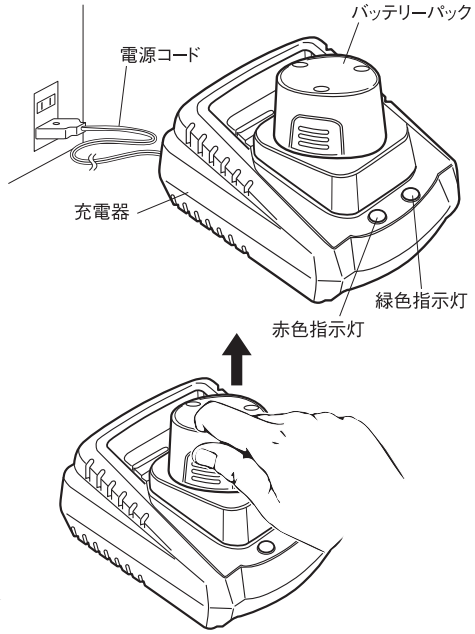
⚠　電池充電時の注意

- ●バッテリーパックを挿入する前に、スイッチがオフ位置（ロック位置）にあることを確認してください。
- ●スイッチが入ったまま電動工具にバッテリーパックを挿入すると、事故につながります。



⚠警　告

- ●バッテリーパックと充電器の接点部を一致する方向に向けてバッテリーパックを充電器に差し込んでください。
方向をまちがえて差し込むと充電器の接点部が変形したり、破損する原因になります。



④充電が完了すると、緑色のランプが点灯します。

※充電時間は周囲温度やバッテリーパックの状態により長くなる場合があります。

⑤充電器からバッテリーパックを取りはずし、差し込みプラグをコンセントから抜いてください。
バッテリーパックを取りはずすときは、バッテリーパックの押しボタンを押しながら取りはずしてください。無理にはずすと、破損の原因になります。

●充電状態表示ランプについて

ランプ	状態	
○ 赤　● 緑	電源ＯＮ	差し込みプラグにコンセントを差し込んだ状態
● 赤　○ 緑	充電中	充電している状態
○ 赤　● 緑	充電完了	充電が完了した状態
◐ 赤　○ 緑	充電不可	充電できない状態 ・バッテリーパックの故障、電池の寿命、充電器の異常

○：消灯、●：点灯、◐：点滅

⚠注　意

- ●使用後の電池容量が少ない状態で放置しないでください。
- ●満充電状態のバッテリーパックを再度充電しないで下さい。
- ●長期間（3カ月以上）保管するときは満充電にして保管してください。電池残量が少ない状態で保管するとバッテリーパックが劣化し、使用時間が著しく短くなったり、充電できなくなる恐れがあります。

正しい使い方（つづき）

□ 本体の使い方

⚠警　告

● 雨中では使用しないでください。
感電や発煙の原因になります。

⚠注　意

● 使用前にスイッチその他の部品に損傷がないか十分に点検し、所定の能力を発揮するか確認してください。
● 本体の風窓をふさがないでください。
● 本体の風窓から金属片や水などの異物を入れないでください。
故障の原因になります。
● モータが止まるような無理な使い方はしないでください。
● １分間以上の連続作業は、一度、本体を冷やしてください。
本体が熱くなりやけどの原因になります。
本体が熱くなると温度保護回路が働き、力が弱くなる場合があります。
一度、本体を冷やしてご使用ください。
● 本体が熱くなったら作業を中断して冷やしてからご使用ください。

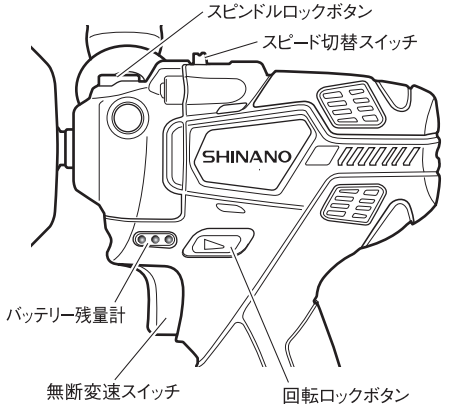
①無段変速スイッチの操作
●スイッチを指で引き込み（「ON」）にすると無段階に回転速度があがります。
スイッチをはなすとブレーキがかかり、回転（運転）が停止（「OFF」）します。

②回転ロックボタン
●ボタンをセンター位置で止めるとスイッチがロックされます。

③スピード切替スイッチ
●“L” の時：0～2800min^{-1}
“H” の時：0～7600min^{-1}

⚠注　意

●バッテリーへの熱の発生を防ぐ為に作業時は無理な負荷をかけないでください。

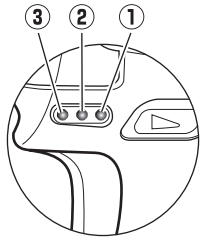


●バッテリーパックを脱着の際は、必ず左右回転切替ボタンを中央位置（ロック位置）にしてください。
●モーター（スピンドル）が完全に停止するまでスピンドルロックボタン及びスピード切替スイッチを操作しないでください。

バッテリー残量計

スイッチを指で引き込み（「ON」）にするとバッテリーパックの電力残量を表示します。

①LEDランプ1個点灯:
残量30%。
②LEDランプ2個点灯:
残量60%。
③全LEDランプ点灯:
残量100%。



③サイドハンドル取り付け方
●サイドハンドルを右側もしくは左側に装着できます。

④パッドの取り付け方
●スピンドルロックを押して固定し、パッドを手でしっかりと締めてください。

⑤バフの取り付け方
●φ75 マジックパッドを作業内容に合わせて、ホワイトウレタンバフかウールバフをパッドのセンターに合わせて貼りつけてください。

⚠警　告

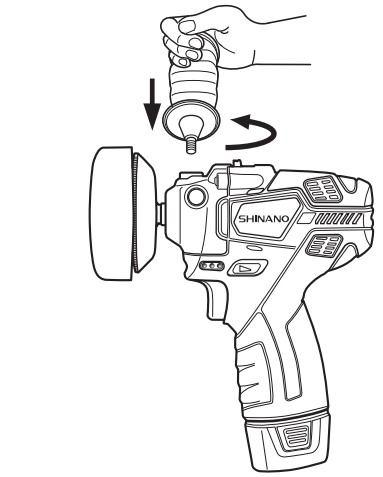
●パッドの交換時は必ずバッテリーパックを取り外してから行ってください。

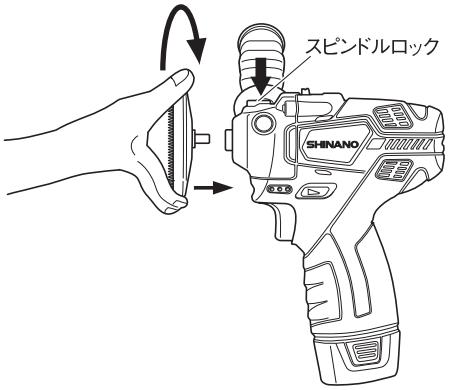
⑥ワックスがけ、バフ研磨、ポリッシングの仕方

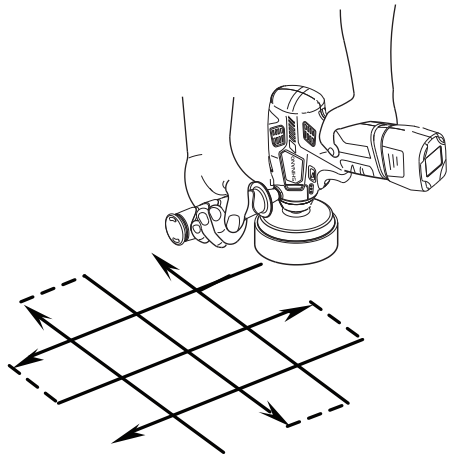
⚠注　意

●使用後のウレタンバフやウールバフをきれいに保管し、変形したり破損したものは使用しないでください。

●パッドを平らな面に置いて軽く十字パターンで全面的に磨いてください。
●作業中は必要以上に圧力をかけないでください。ツールの重さと回転力で十分に磨けます。







トラブルシューティング

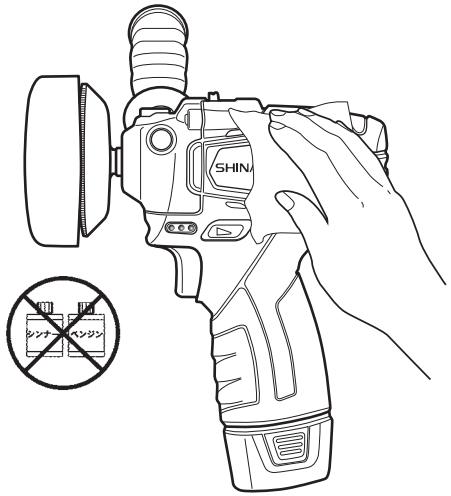
問　題	考えられる原因	処　置
スイッチを入れても作動しない	●バッテリーパックが正しく接続されていない。 ●バッテリーパックが充電されていない。 ●バッテリーパックの焼損又はツール内部の損傷。	●バッテリーパックを取り外し、もう一回所定の位置まで差し込む。 ●充電器が正しく作動しているか確認する。又、充電時間を充分与える。 ●バッテリーパックを適切に破棄し、新しいパックに入れ替える。
回転が上がらない	●パッドに過剰な圧力をかけている。 ●バッテリーパックの充電不足。 ●バッテリーパックの消耗。	●軽く圧力をかける。 ●バッテリーパックを充電する。 ●バッテリーパックの容量は使用中に徐々に減少します。症状がひどい場合はバッテリーパックを取り替える。
本体が熱くなる	●モーターハウジングの通気口が詰まっている。 ●連続使用時間が長すぎる。 ●パッドに過剰な圧力をかけていてモーターに負荷がかかりすぎている。	●エアーダスターなどで通気口の詰まりを取り除く。 ●時間を空けて使用する。 ●パッドに圧力を掛けすぎない。
回転時振動が出る	●アクセサリーの損傷・摩耗。 ●バフが正しく装着されていない。	●アクセサリーの状態をチェックする。 ●バフを正しく装着する。

お手入れ方法

⚠ 注　意

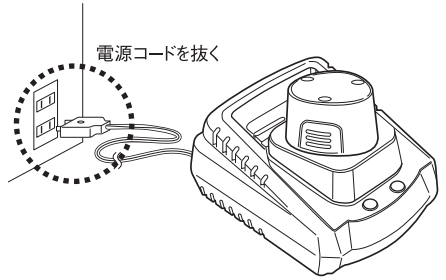
● 作業直後の先端工具は高温になっている場合がありますので、一度、本体を冷やしてから取りはずしてください。やけどの原因になります。

① やわらかい布で拭いてください。
● シンナー、ベンジンなどの揮発性のものは使用しないでください。
変色の原因になります。



② 充電器は、差し込みプラグを抜いてお手入れ、保管してください。

③ 定期的に点検、掃除してください。



④ 温度、湿度が低い乾燥した、お子さまの手の届かないところに保管してください。
● 温度が50℃以上にあがる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内）に保管しないでください。

